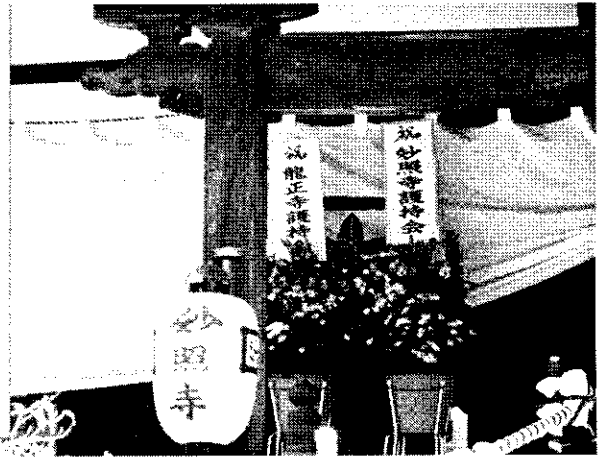


参加させて頂きました

平成25年4月14日。
妙照寺さんの落慶法要に参加
させて頂きました。
その時の様子です。



たくさんのお子供がお稚児さん
として参加していました。

龍正寺の檀信徒さんもお稚児さんとして参加。(少々緊張気味?)

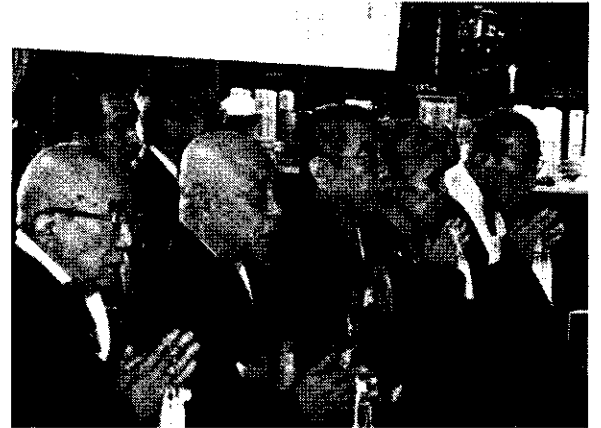


ご祈祷の様子



岐阜県宗務所長

高木上人の祝辞



協議員議長

佐口上人の祝辞

笑顔



5月に入りましたが、暖かくな、たよ、うで寒さも残る
天候が少し怖い感じですね。

あちこちで地震が起こったり、静岡ではお茶畑が
地滑りしたりと、なんだか地球規模で異変が起き
ているみたいですね。

新学期が始まったり、新たな場所で生活が始まった方も
多いかと思いますが、力み過ぎず、笑顔で過ごせたらと思
います。

笑う事は、その人も良い気持ちになります。周りにも良い
影響が浸透しますよね。いつも眉間にシワを寄せ、怒って
いたり、悪口を言ったりだとその場の空気が重たく感
じるから、月じ一日を過ごすのなら、笑って感謝しながら
過ごしたいですね。

特に小さな子供の笑顔や、お年寄りの方の笑顔は

見ているだけで心が癒やされますよね。

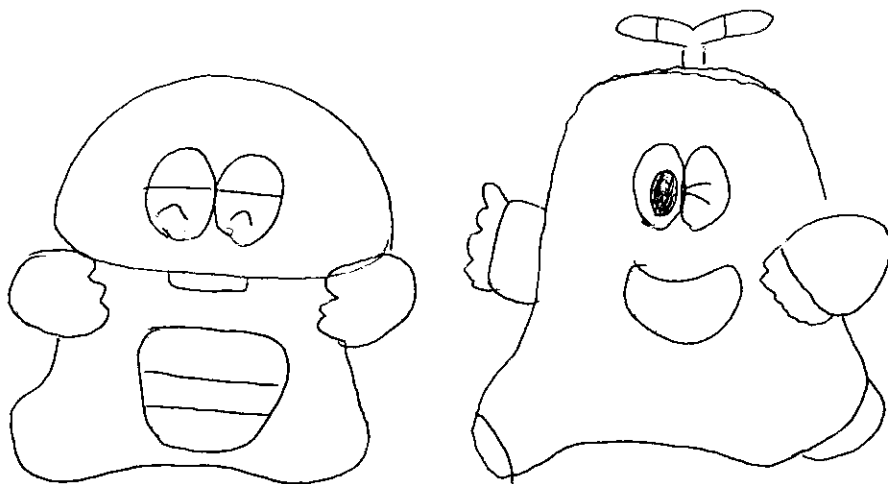
信仰の中にも笑顔施す、あるように人さまを
幸せな気持ちにさせたり勇気づけたりします。

今、私も介護の仕事をさせて頂いていますが、
笑顔でいる事が増えたように思います。

一緒に歌を歌ったり、たわいもない会話で
みんなで大笑いしたりで、元気をいっぱいもら
っています。

そんな日常を大切に、今のこの瞬間を大事に
したいなあと思います。

信仰は手を合わせる事ですが、身近な所
にこそ、たくさんあるのかもしれませんね。〇〇



親の願い

あちらこちらで「鯉のぼり」を目にします。もうすぐ端午の節句の時期になるんですね。

親にとっての1番の願いは子供が「ずっと健康で元気でいてくれる事!」ですね。

先月まだ4歳の娘が「扁桃腺肥大」の為、無呼吸症状があり症状を改善するために摘出の手術を受けました。

またこんなに小さいのに…… どうして!? (;>_<)

手術を受ける決断をするまでは正直かなり悩みました。本当に大丈夫なのか? 病院の先生ともたくさん話し合いをしながら決断しました。

術前検査に行っても大人しく立かずに元々張る子供の姿に正直反省しました。親が不安がってばかりいるのではなく病院を信じて受け入れ子供が元気になるために進む道なんだと……。

1番子供が安心する方法は親が落ち着く事だと気がつきました。子供によって学ぶ事は多いです。

子供は親が思う以上に敏感で親をよく見ています。だからこそ私自身が落ち着く事が大切でした…。私がニコニコしていると自然に笑顔になる娘がいます。親子って不思議ですね！本当に大切な存在です。

手術を受ける前は龍正寺にて無事に手術が成功する事を願って御祈祷を受け頂いたお礼は病室に持って行きました。娘と共に手を合わせていました。

お陰様で無事手術も成功し術後強いの痛みも無く1週間回復して頂きました。心配していた無呼吸も驚くほど改善し本当に有り難く思っています。

娘が入院中色々な病気をかえた子供達を目にしました。(泣) 親の願いは皆同じですよ。本当に元気になってほしい。この思い一つですよ。

健康でいられる事！決して当たり前の事ではないですよ。今こうして毎日健康でいられる事につくづく感謝するべきだと思いました。

—— 繋げる… 繋がる ——

もうすぐ「子どもの日」だね。わが家の子ども達も、お陰様で元気にすくすく育っています。思い返せば「お腹に授かり出産するまで、子どもの無事を祈り、戌の日には安産の腹帯を締めました。

この腹帯と安産のご祈禱は、どうして戌の日に行われるのか… 私は今まで「お産が軽く、沢山の子どもを産む犬にあやかって行われているのか」と思っていました。でも、それだけではなく、犬は昔から、この世とあの世を行き来し、私達人間の魂を運ぶ大切な動物であると考えられていたそうです。5ヶ月の安定期に入り、いよいよ出産に近づいたという月の戌の日に、いい魂を運んでほしいという願いを込めて行われるようになったそうです。

また、神社に安置されている狛犬の口の中には、この魂に喩えられた玉が入っているそうです。口を開けた狛犬と口を閉じた狛犬が対になっているのも、理由があったんですね。口を開けて、新しい命を運ぶ犬と、口を閉じて七つになった魂を落とさないように

あの世へ運ぶ"大"...

知れは"知る程、昔からの風習にはそれぞれの意味があり、奥深いなあと思います。昔からやっているから、こうしたさいと、こうしておくといいよなど"と言うのではなく、その奥にある思いや理由を子ども達に伝えていくことが"できれば"、この時代に失われつつある大切な風習を後世に繋げていくことが"できるのではないかと思います。宗教離れ、お寺離れとなってきた今の時代に、私達家族は、ご縁を頂き、手を合わせさせて頂いています。このご縁がなければ、私達もこのような事を知らずにいたでしょう... 本当に有難い事です。

まだ"まだ"知らない事が多く、勉強の毎日ですが、一つ一つ吸収して、子ども達に伝えていきたいと思っています。



😊 縦に繋がる御題目 😊

息子が結婚して5ヶ月が立ちました。

月日の流れは早いものです。その息子も秋には父親になります。私も念願の“おばあちゃん”になります。息子の結婚で当初は、どのようにお嫁さんと接して行こうかと悩みました。

私は主人の両親と同居で、25年間生活を共にして来ました。とても言葉で言い表せないほどの生活をして来た時期もありました。

しかし今は、我が家の宗教ではない日蓮宗を認めてくれて、御題目、お経を唱える事を目認してくれた事に、心から感謝しています。

今でも佐口上人が、自宅にて回向をして頂く時、仏間でそっと手を合わせていた姑の姿を思い出します。今、私が姑となり、お嫁さんに御題目を伝えていけるだろうか？ 受け入れてくれるだろうか？と心配した時もありました。

息子は人生を御題目と共に歩んでいます。

その事を理解してくれる、ハートナーでいてほしいと願っています。

近所で生活をしている若夫婦は、週に何回か我が家で一緒に食事をします。必ず仏壇の前で手をあわせ、二人で御題目を唱えています。いや三人で手を合わせているのでしょう。

彼女はお腹をさすりながら、御題目を唱えています。

私はその後ろでそっと“ありがとうございます。どうかこの三人に良きお導きを下さい。御守護下さい。”と願わずにはいません。

これから色々な事がこの新しい家族も起こる事でしょう。でも安心しています。我が家には、縦につながる御題目があります。心迷う事も、苦しみ、悲しみ、喜び全てが「南・無・妙・法・蓮・華・經」によって俵せとなると思います。

次の世代に大きな心の財を残せた事は我が家の

倅せです。

もうすぐ 我が家に小さな新しいメンバーがデビュー
します。

三世代で 日蓮大聖人のお膝元へ、身延山
久遠寺へ 参拝させて頂きたいと思ひます。

「心の財を」「御題目を」次の世代へ、また次の世代
へと繋いでいけるように、精進して行きたいと
思ひます。

<寺院行事内容>

5月	5日	(日)	午後 1時30分～	子供の日初禱会
5月	13日	(月)	午前 10時～	宗祖日蓮大聖人報恩会 伊豆法難会
5月	18日	(土)	午前 10時～	鬼子母尊神・七面大明神 初禱会

<住職行事内容>

5月 20日 (月) 寺院総会

<5月の予定>

5月	1日	(水)	各々の時間で	清掃、準備活動
	?		}	
	4日	(土)		大祭準備
	5日	(日)	大祭終了後	片づけ・準備 清掃・準備活動
	}		}	}
	13日	(月)	法要終了後	片づけ・準備
	14日	(火)	各々の時間で	清掃・準備活動
	}		}	
	18日	(土)	法要終了後	片づけ